



東海学園大学教育研究紀要 第8号

スポーツ健康科学部

巻頭言 コロナ禍 3年目を迎えた大学教育 ～レジリエンス（折れない心）の必要性～	矢田 貞行
1. オリンピックミュージアムを活用したオリンピック教育の実践 ～高校生のラグビー選手を対象に～	兼松 由香
2. 長野県松本高等女学校における卒業生の進路	烏田 直哉
3. コロナ禍における「体育史」授業報告 ～3年間の授業記録と遠隔授業の振り返りを中心に～	木村 華織
4. チアリーディング競技者に対する外傷・障害調査の 方法論に関する文献レビュー	佐藤 桃子・甲斐 久美代
5. 運動生理学実験における取り組み	白井 祐介
6. 大学女子ハンドボールチームにおける簡易的コンディション評価の試み ～徒手筋力検査を評価指標として～	高崎 恭輔・永野 翔大
7. スポーツとSDGs ～スポーツ社会学での学び～	出口 順子
8. 教職ゼミにおける教員養成の取組み (5) ～教職への意識涵養と基礎的資質能力の育成： 異学年による合同学習における学びを中心に～	矢田 貞行
9. アメリカの幼稚園の日本語教育について ～カリフォルニア州サンディエゴ市W園の事例より～	横井 一之・水野 友充香

教育研究紀要規程

教育研究紀要投稿規程

編集後記